測量計算・電子野帳（TS）

A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2022/01

Ver3.8.2 で追加、修正された機能を説明します。

・器械点情報リストから選択
・ワイヤーフレーム表示「戻す」に

１、器械点情報リストから選択

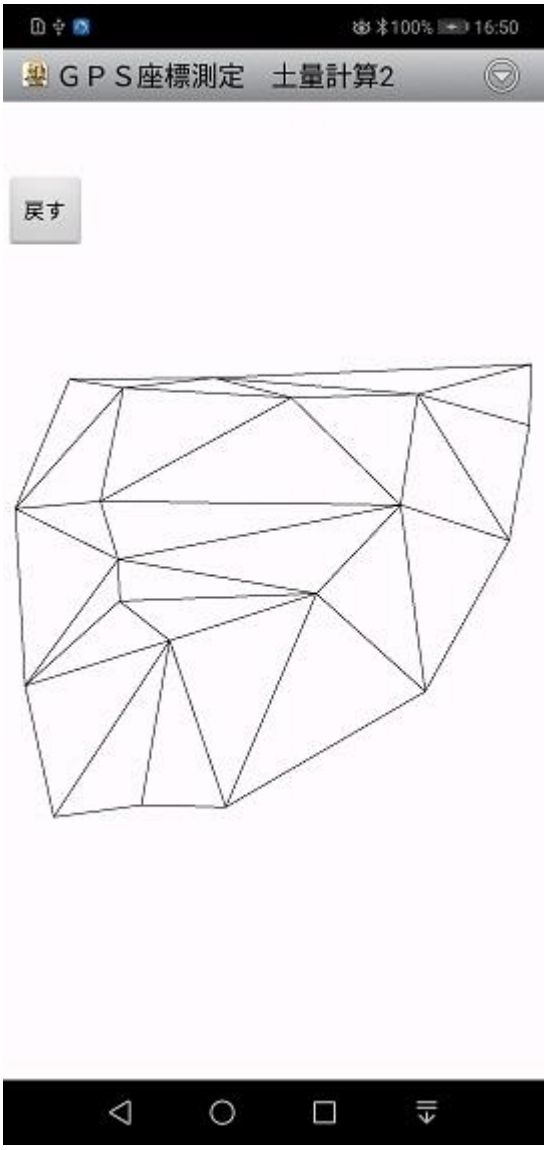
複数の TS を使用している方からの要望です。
ＴＳ名、ＴＳＮＯ、観測者が変わるので、「器械点情報」で
その都度、キー入力ではなくリストから選択したいという事です。
「器械点情報」のデータは、ＡＰＡファイルに記録されるもので
観測手簿に表示されます。

下記の様に、入力して「ＯＫ」ボタンを押すと記録されます。
別のＴＳ名、ＴＳＮＯ，観測者を入力して「ＯＫ」ボタンを押して追加で記録されます。
同じＴＳ名は、記録できません。

画面で、「TS 名」と「観測者」が青色になっています。
登録されたデータが有る場合は、この文字をタップするとリストが
表示されます。
ＴＳ名を選択すると、ＴＳＮＯは自動で設定されます。

ＴＳ名とＴＳＮＯは、ファイル TS_Name.txt に記録されます。
GT-1005,123456
SRX5,456789
例ではこの様になっています。
直接、この様に作成してもＯＫです。

観測者は、TS_Kansoku.txt に記録されます。
一郎
二郎
例ではこの様になっています。
直接、この様に作成してもＯＫです。

２、ワイヤーフレーム表示「戻す」に

ワイヤーフレーム表示の、操作を変更しました。
「元画面」のボタンを「戻す」に変更しました。
この「戻す」は、ワイヤーフレームの表示を初期に戻すという事です。
上下、左右に回転した表示を初期に戻します。
元の画面に戻る場合は、Android 機の戻るボタンを使用してください。